

能
花月
分林道治



2026. 6.6 (土)
14:00 開演 (13:30 開場)

妙心寺退蔵院

京都市右京区花園妙心寺町 35

主催：分林道治後援会
共催：株式会社真謡会館
後援：公益社団法人京都市観光協会



余香の風
— 五感で味わう 妙心寺退蔵院座敷能 —



ご挨拶

この度妙心寺の数ある塔頭の中でも特に古刹として名高い退蔵院様のご厚意により、初めて「座敷能」を開催させていただくはこびとなりました。

「座敷能」とは、大名や権力者が自らの邸宅に客人を招き、座敷で「能」を披露したのが始まりとされるプライベート空間での演能形式です。目の前に広がる素晴らしい庭園を眺めながらの演能に、私も心躍らせております。

演目は「花月」。親子の再会もので「芸尽くし」が魅力の一曲です。

また、同寺が誇る美しい池泉回遊式庭園「余香苑」、室町時代の画聖・狩野元信が作庭した「元信の庭」も拝観いただけます。お寺に刻まれた長い歴史と美しい緑に囲まれながらのひとときを「お能」で楽しんでいただければ幸いです。

分林 道治

【番組】

● 退蔵院について

松山大耕氏（妙心寺退蔵院副住職）

● 演目解説

橋本忠樹

花月

シテ 分林 道治

ワキ 小林 努

アイ 茂山忠三郎

大鼓 山本 寿弥
小鼓 林 大輝

笛 杉 市和

後見 大江 広祐

地謡

河本 進
深野 貴彦
古橋 正邦
橋本 忠樹

十五時半 終演予定

※開演前または終演後に「余香苑」「元信の庭」を拝観いただけます（午後5時まで）。また、境内奥の「大休庵」では、お抹茶（退蔵院オリジナルのお菓子付）をお楽しみいただけます（一服九〇〇円／売店にて受付）。

松山大耕氏 妙心寺退蔵院副住職



1978年京都市生まれ。2003年東京大学大学院農学生命科学研究科修了。埼玉県新座市・平林寺にて3年半の修行生活を送った後、2007年より退蔵院副住職。日本文化の発信・交流が高く評価され、2009年観光庁 Visit Japan 大使に任命される。2016年『日経ビジネス』誌の「次代を創る100人」に選出され、同年より「日米リーダーシッププログラム」フェローに就任。2018年より米・スタンフォード大客員講師。2019年文化庁長官表彰（文化庁）、重光賞（ボストン日本協会）受賞。現在、京都観光大使、京都市教育委員。2011年には、日本の禅宗を代表してヴァチカンで前ローマ教皇に謁見、2014年には日本の若手宗教家を代表してダライ・ラマ14世と会談し、世界のさまざまな宗教家・リーダーと交流。また、世界経済フォーラム年次総会（ダボス会議）に出席するなど、世界各国で宗教の垣根を超えて活動中。



分林 道治 能楽観世流シテ方



1967年京都市生まれ。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。重要無形文化財総合指定保持者。一般社団法人日本能楽会会員。公益社団法人能楽協会会員。公益社団法人京都観世会理事。学校法人燈影学園非常勤講師。片山幽雪師（人間国宝）、十世片山九郎右衛門師、祖父・保三、父・弘一に師事。京都を拠点とし、大阪、東京等に於いて、能の演能、またアマチュアへの指導、ワークショップ等、能の普及に尽力する傍ら、新作、創作などの新しい試みにも積極的に参加する。近年ではファッションデザイナー・コシノジュンコ氏とコラボレーションした創作舞「風神雷神」を京都、パリ、東京、静岡にて披露。令和6年、新作謡「観賢僧正」を高野山、宝亀院にて作曲、上演。海外公演にも多数参加し、令和8年11月、ドイツ・ミュンヘンにて公演予定。



《アクセス》

妙心寺退蔵院

京都市右京区花園妙心寺町 35

JR山陰（嵯峨野）線「花園駅」より徒歩約7分

市バス「妙心寺北門前」より徒歩約5分

京都バス「妙心寺前」より徒歩約3分

嵐電「妙心寺駅」より徒歩約10分

※お車でお越しの方は退蔵院専用駐車場がございます（無料）。妙心寺南門前すぐ西側の第一駐車場（約30台）、妙心寺南門から東に30mにある第二駐車場（約10台）の2か所ございます（いずれも8時30分～17時30分までのご利用）。ご利用の際は、退蔵院受付で駐車券をお受け取りいただき、求められた場合にはそちらを係にご提示ください。

《チケット情報》

正面席 8,000円
（30席限定）

一般席 6,000円

※各席種内は自由席となります。
※庭園拝観付き

《お問い合わせ先》



TEL 090-4829-5345
Email info@shinyokaikan.com



●チケットご購入はこちら

